

MobileWarp

スマートフォン用アプリケーション
利用ガイド

株式会社まほろば工房

本書について

- ▶ 本文書では、MobileWarpサービスの通話で利用する専用アプリケーションの設定方法ならびに利用方法について記載しています。
- ▶ MobileWarp専用アプリケーションは、MobileWarpサービスを利用して通話を行うのに最適な設定を行っていますが、利用するスマートフォンの通信状況やスマートフォンで動作している他のアプリケーションの負荷などにより、音が途切れるなどの通話不良等が発生することがありますが、これらについて当社では一切の保証は出来かねますので、予めご了承ください。
- ▶ MobileWarp専用アプリケーションは、1つのスマートフォンで1つのMobileWarp番号しか利用することができません。複数のMobileWarp番号を利用して、着信のなり分けや発信番号の使い分けをする場合は、Acrobits社製GroundWireやSoftphoneなどのサードパーティ製アプリケーションをご利用ください。この際、アプリケーションの設定はお客さまで実施いただく必要があります。
- ▶ なお、説明中のスクリーンショットはAndroid版のアプリケーションで解説しますが、iPhoneにおいても、基本的なアイコンや操作方法は同じです。
- ▶ アプリケーションの利用方法については、基本的な操作方法について解説します。着信音変更やその他の高度な利用方法については、本書では触れませんのでご了承ください。

インストール

- ▶ MobileWarp専用アプリケーションは、AppStoreまたはGooglePlayで「Cloud Softphone」で検索するか、下記URLのものをインストールしてください。
- ▶ iPhone (App Store)
 - ▶ <https://itunes.apple.com/us/app/cloud-softphone/id567475545>
- ▶ Android
 - ▶ <https://play.google.com/store/apps/details?id=cz.acrobits.softphone.cloudphone>
- ▶ インストールは無料で行えます。

初回起動時の注意

- ▶ 本アプリは、電話帳などにアクセスするため、初回起動時に音声・電話の発信と管理・電話帳などへのアクセスに対する確認が出てきます。
- ▶ この他に、アプリケーションの動作に関わる(着信時に着信画面を現在のアプリケーションの上に表示させるか? など)設定も確認されます。
 - ▶ こちらは、Android自身の設定画面に飛ばされますので、ONにして、再度アプリケーションに戻ってください。
- ▶ これらの設定は、ご利用者の皆様の判断で設定いただければ構いませんが、便利にご利用いただくために、すべて「ON」または「許可」にさせていただくことをお勧めします。

設定1



- ▶ アプリケーションを起動すると左の画面が表示されます。
- ▶ 画面下部の「Scan QR」とかかかれているQRコードをタップすると、カメラが起動（許可されていない場合は、カメラへのアクセスを許可してください。）しますので、下記QRコードを読み込んでください。



注) 担当営業から「ID入り」のQRコードが提示される場合があります。
その時は、そちらのQRコードを読み込むことですべての設定が完了します。

設定2

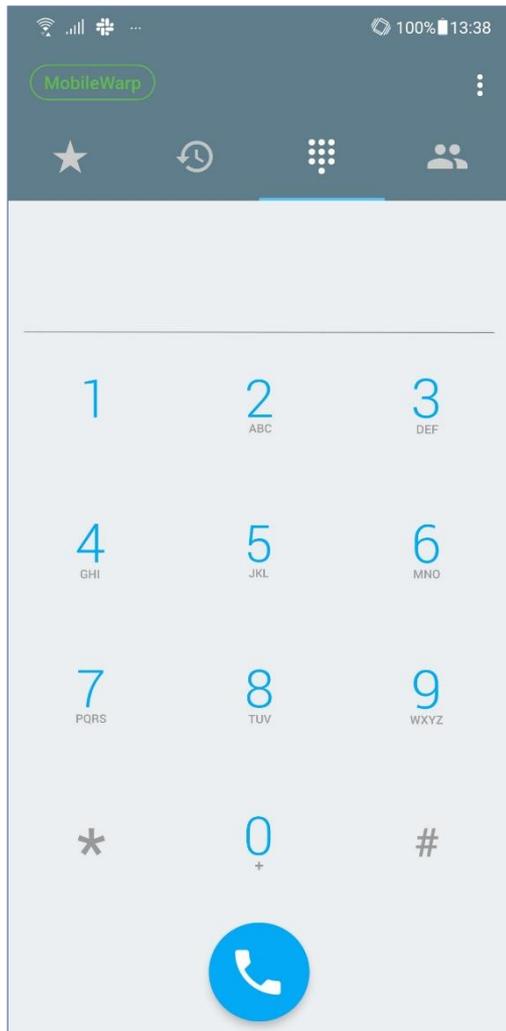
MobileWarp

ユーザー名

パスワード

- ▶ QRコードを読み込むとアプリケーションの設定情報がダウンロードされ、左の画面が表示されます。
- ▶ 予めお渡ししている「ユーザー名」および「パスワード」を入力してください。
- ▶ 入力が終わったら右上のチェックをタップして、設定を完了させてください。

利用方法：待ち受け



- ▶ アプリケーションを起動すると左のような待ち受け画面が表示されます。
- ▶ 右上の「MobileWarp」と記載されている周りの線が点滅または点線の場合は接続中となります。赤い場合はサーバに接続されていませんので、接続されているネットワークの状況を御確認下さい。
- ▶ 通話開始は、電話番号を入力して、画面下の受話器のマークをタップすることで発信できます。

利用方法：アドレス帳・履歴・お気に入り



お気に入り

履歴

ダイヤルパッド

電話帳

▶ お気に入り

- ▶ お気に入りには、任意の番号の登録が可能です。
- ▶ 登録しておくと、1タップで発信できます。

▶ 履歴

- ▶ 発着信履歴が確認でき、そこから発信できます。

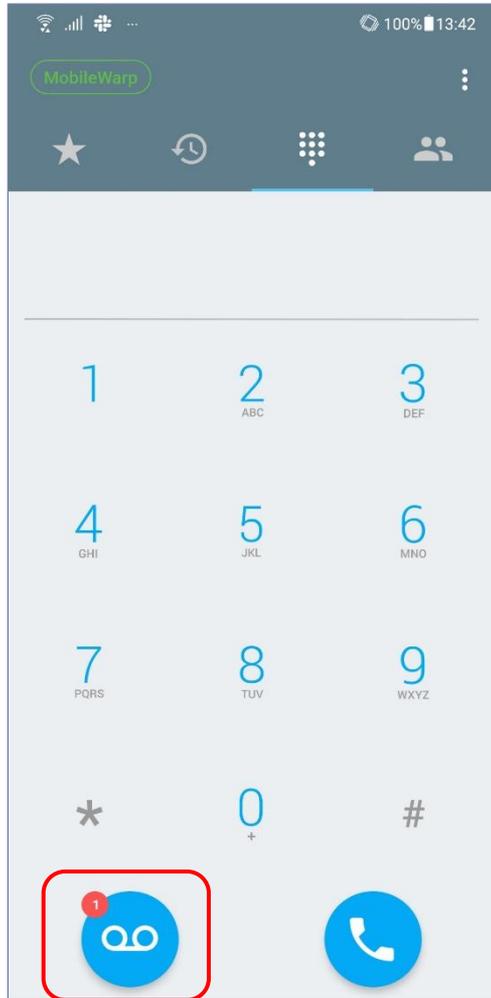
▶ ダイヤルパッド

- ▶ 最初の待ち受け画面です。

▶ 電話帳

- ▶ スマートフォン内部のコンタクトリストにアクセスして発信が可能です。
- ▶ コンタクトリストに登録されている番号は、着信時に、登録名で表示されます。

利用方法：留守番電話



- ▶ 留守番電話に録音が入るとダイヤルパッド画面の左下に録音のマークが出ます。
- ▶ 録音を聞くには、このマークをタップします。

▶ 注意

- ▶ 留守番電話は、MobileWarpの留守番電話に録音されたものが対象になります。
- ▶ PBXに録音されたものは、表示されません。
- ▶ また、ご利用中のMobileWarp番号をPBXの代表着信に含めている場合、MobileWarp番号の留守番電話をONにすると、代表着信が留守番電話に落ちてしまうことがありますので、ご注意ください。
- ▶ 詳しくは担当営業またはサポートセンターにお問い合わせください。

着信画面



- ▶ 着信時は左のような画面になります。
- ▶ スクリーンショットの都合で、左の画面には「無視する」が表示されていませんが、実際の画面には「応答する」「拒否する」の他に「無視する」が表示されます。
- ▶ 「応答する」
 - ▶ 電話に出て、通話が開始されます。
- ▶ 「無視する」
 - ▶ 着信は継続しますが、着信音等は消えます。
- ▶ 「拒否する」
 - ▶ 留守番電話が有効化されている場合は、留守番電話につながります。
 - ▶ 留守番電話が設定されていない場合は、そのまま話中になります。代表番号の一つとして設定されている場合は、鳴動が終了しますが、他の番号は呼出中のままです。

通話中画面



- ▶ ①ミュート:通話中のマイクをミュートします
- ▶ ②スピーカーホン:通話中の音声をスピーカーで出力します。
- ▶ ③キーパッド
 - ▶ 画面をキーパッド画面にします。
 - ▶ 通話中に、番号を入力するときなどに使用します。
- ▶ ④保留
 - ▶ 通話を保留します。相手には保留音が流れます。
- ▶ ⑤通話録音:通話中の音声を録音します。
- ▶ ⑥直接転送:通話を直接転送します。
- ▶ ⑦通話追加
 - ▶ Add Callをタップし、現在の通話を続けたまま、他の通話を開始することができます。
 - ▶ もう一つの通話が開始された後は、通話していないものは保留となり、通話の切替も可能です。
- ▶ ⑧取次転送:通話を取次転送します。
- ▶ ⑨通話終了

直接転送・取次転送

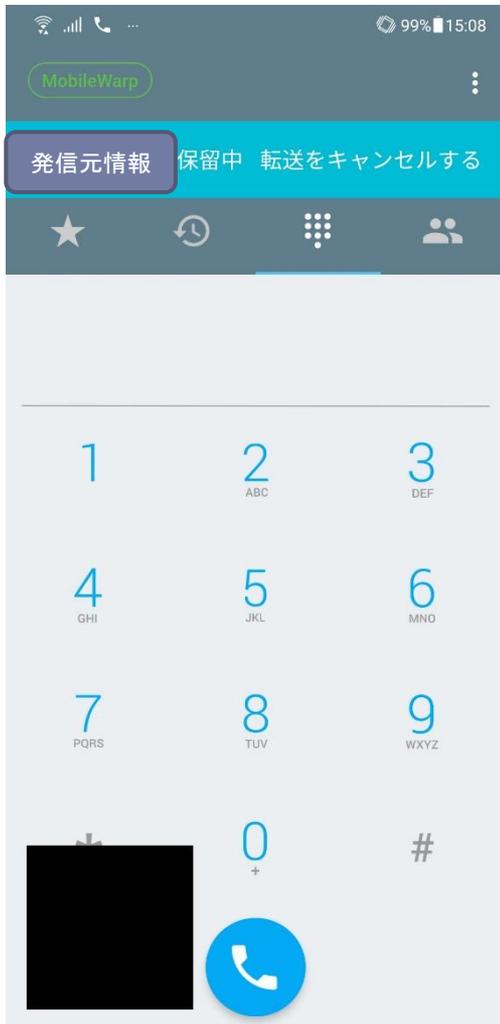
▶ 直接転送

- ▶ 転送先を入力し、発信を押した時点で、自分の通話は終了し、転送先の電話が鳴動します。

▶ 取次転送

- ▶ 転送先を入力し、発信をすると、現在の通話は保留され、転送先が呼び出されます。
- ▶ 転送先で着信した場合、転送先の相手と話をし、こちらが電話を切れば、通話は相手に転送され、転送先が通話を切れば、通話はこちらに戻ってきます。
- ▶ 転送先を呼び出し、転送先が着信しなかった場合、転送呼び出しをキャンセルして、現在の通話に戻ることができます。

転送画面（直接・取次）



- ▶ 転送ボタンを押すと、左のような転送先番号入力画面が出ます。
- ▶ 転送先を入力または電話帳から選択して、発信します。
- ▶ 転送をキャンセルする場合は、画面上部の「転送をキャンセルする」をタップします。

通話中の他のアプリの起動

- ▶ 通話中に、他のアプリを起動したい場合があります。
- ▶ この場合、通話状態のまま、一旦ホームに戻り、任意のアプリを起動してください。通話は継続されています。
- ▶ 他のアプリを操作中も通話は継続していますので、他のアプリを操作しながら通話できます。
- ▶ 他のアプリの操作中に通話を保留したい場合は、通話画面で「保留」にしてから他のアプリを起動してください。
- ▶ アプリに戻るには、通常通りアプリを起動してください。通話中の状態で起動します。
 - ▶ 起動するとダイヤルパッド画面になりますが、画面上に「折り返し電話する」と表示されている部分をタップすると、通話中画面に戻ります。(通話は継続されています。)

御問合せ先

- ▶ MobileWarpもしくはMAHO-PBX NetDevancerに関するお問い合わせは下記の通りです。
- ▶ MobileWarpサポート窓口
 - ▶ support-mw@mobilewarp.jp
- ▶ MAHO-PBX NetDevancer御問合せ窓口
 - ▶ sales-pbx@maho-pbx.jp